

令和  
6年度

# COMPASS 発達支援センター神埼

## 事業所における自己評価総括表(公表)

○事業所名	COMPASS 発達支援センター神埼
○保護者評価実施期間	令和6年9月9日～令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 15名 (回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	令和6年9月9日～令和6年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名 (回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月30日

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小集団活動を実施しており、運動面・巧緻性・ソーシャルスキルトレーニングなど、幅広い目的に沿った支援を行っております。	アセスメントを実施したうえで、実際に児童と関わりながら一人ひとりの発達段階や状態を把握・観察し、個々に応じた支援を心がけております。小集団での活動を通して、他者との関わりなど個別では得られにくい体験にも取り組んでおります。	園と連携しながら、実生活に活かしていけるような支援のあり方を検討しております。
2	長期休暇などの余暇活動では、季節感のあるイベントや自立に向けた体験活動を取り入れております。	社会性の育成を目的に、公共の場でのマナーや挨拶、他者との関わりを学ぶ機会を設けております。季節に応じた行事を通して、児童が自然な形で人との関わりを持てるよう支援しております。	保護者様や児童の声を大切にしながら、より良い支援の提供に努めております。
3	就学や通園に向けた学習習慣の定着を図るため、学習に取り組む時間を確保しております。	着座や集中力の維持に向け、児童の興味関心に合わせた学習課題を工夫しております。	個別性をより大切に、質の高い療育支援を目指して取り組んでまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	機能訓練室が一つのホールとなっており、完全な個室環境での療育が難しい状況です。	大きな音や他児の声などに敏感な児童もあり、周囲の音が気になってしまい、集中しづらい場面もあると感じております。	視覚的な情報をパーテーションで遮ることで気持ちの安定を図ったり、必要に応じて事務所スペースを活用するなど、環境調整を行ってまいります。周囲からの刺激を受けにくいようにパーテーションで区切り、児童が安心して療育に集中できるよう配慮してまいります。
2			
3			